

下野竜也 & 三浦文彰 シリーズ



しもたつ ふみあき

音楽 世界旅行

音楽で世界を巡る、全4回公演

©坂島隆

指揮／下野 竜也

Tatsuya Shimono, Conductor

©Masahiro Uto

ヴァイオリン／三浦 文彰

Fumiaki Miura, Violin

I

2/20 土

北 欧

III

4/10 土

ロ シ ア
東 欧

2027

II

3/27 土

ス ペ イ ン
フ ラ ンス

IV

5/22 土

ア メ リ カ
日 本

管弦楽／兵庫芸術文化センター管弦楽団
Hyogo Performing Arts Center Orchestra

各日 開演 3:00PM (開場 2:15PM)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール



兵庫県立
芸術文化センター



©飯島隆

下野 竜也・三浦 文彰とともに 名曲が生まれた地を巡る音楽の旅へ

初めてPACの指揮台に立った時から、21年目を迎えました。多くの若いメンバーと出会って来ました。そして、どんどんメンバーと歳が離れて来ていると感じつつも、この素晴らしいオーケストラが着実に成長しているのを感じます。

そんな素晴らしい彼らとの嬉しい企画のお話をいただきました。世界各地からやって来た彼らと音楽で旅をする企画です。とても尊敬している三浦文彰さんと一緒に出来る企画でもあります。

多くの名曲を集中して巡る旅です。南国生まれの僕にはある種の憧れである北欧の傑作に始まり、海外で1番多く指揮した国フランス、子供の頃から大好きだったチェコの代表とも言えるドヴォルザーク、最後は、少し捻った日本の作品。全編にわたり欲張ってみました。

大好きなPACのみなさんと楽しみながら、お客様と音楽で世界旅行が出来たらと願っております。

下野 竜也 (指揮)

下野竜也さんは、私にとって長年にわたり多くの共演を重ねてきた、心から尊敬する指揮者のお一人です。毎回感じるのは、音楽に対する真摯な姿勢と作品への深い理解で、その誠実な音楽づくりにはいつも刺激を受けています。

これまでさまざまなレパートリーをご一緒してきましたが、今回のシリーズで演奏するシベリウス、ラロ、ショスタコーヴィチ、コルンゴルトの各協奏曲はいずれも下野さん、PACとは初共演となり、とても楽しみにしています。

またこのシリーズは、下野さんの発案によって北欧、スペイン／フランス、ロシア／東欧、日本／アメリカと、それぞれ異なる地域の音楽をテーマに構成されており、作品ごとに異なる魅力や個性を感じいただける内容になっています。

そして、PACの皆さんと一緒にできることをとても嬉しく思っています。兵庫県立芸術文化センターという素晴らしい環境の中で、4つの異なるプログラムに取り組めることは、とても意義深い機会だと感じています。

多彩な音楽を通して、それぞれの魅力を最大にお客様にお届けできればと思います。今から公演を心待ちにしています。

三浦 文彰 (ヴァイオリン)



©Masahiro Uto

I 北 欧

2027.
2/20 土 3:00PM

グリーグ：
組曲「ホルベアの時代から」op.40

Edvard Grieg: From Holberg's Time, op.40

シベリウス：
ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 op.47

Jean Sibelius: Violin Concerto in D minor, op.47

シベリウス：
交響曲 第5番 変ホ長調 op.82

Jean Sibelius: Symphony No.5 in E flat major, op.82

旅のはじまりは北欧。
自然が紡いだ、美しく力強い響き

世界を巡る音楽の旅、その最初の目的地は北欧。グリーグが北欧の劇作家ホルベアの生誕200年を記念して作曲した「ホルベアの時代から」で旅は幕を開けます。続くシベリウス「ヴァイオリン協奏曲」では、ソリスト・三浦文彰が北欧の澄みきった空気を思わせる繊細さと情熱を描き出し、最後は「交響曲第5番」で雄大な自然の息吹と生命力あふれる響きへ。白夜の光、深い森、静かな湖——北欧の風土と文化が育んだ名曲たちをご堪能ください。



II スペイン フランス

2027.
3/27 土 3:00PM

シャブリエ：狂詩曲「スペイン」

Emmanuel Chabrier: España

ラロ：スペイン交響曲 ニ短調 op.21

Édouard Lalo: Symphonie espagnole in D minor, op.21

ファリャ：バレエ「三角帽子」第2組曲

Manuel de Falla: The Three-Cornered Hat, Suite No.2

ラヴェル：ボレロ

Maurice Ravel: Boléro

情熱に満ちたスペイン、洗練のフランス。
音楽で巡る華やかな旅

次の目的地はスペイン、そしてフランス。旅の始まりは、フランスの作曲家シャブリエがスペイン旅行の印象を鮮やかに描いた狂詩曲「スペイン」。続くラロ「スペイン交響曲」では、三浦文彰が情熱あふれる旋律を奏でます。後半は、スペインを代表する作曲家ファリャによるバレエ「三角帽子」第2組曲、ラヴェルの名作「ボレロ」。フランスから見たスペイン、スペインの作曲家が描く祖国——色彩豊かな響きと躍動するリズムが、ヨーロッパ南西部への旅へと誘います。



III ロシア 東 欧

2027.
4/10 土 3:00PM

ショスタコーヴィチ：
ヴァイオリン協奏曲 第1番 イ短調 op.77

Dmitry Shostakovich: Violin Concerto No.1 in A minor, op.77

ドヴォルザーク：
交響曲 第8番 ト長調 op.88

Antonín Dvořák: Symphony No.8 in G major, op.88



深い叙情のロシア、郷愁のチェコへ

3ヶ所目の目的地はロシア・東欧。前半は、ショスタコーヴィチ「ヴァイオリン協奏曲第1番」を三浦文彰が披露します。深い叙情と鋭い緊張感が交錯する20世紀屈指の傑作に、卓越した技巧と豊かな表現力で挑みます。後半は下野竜也が子どもの頃から親しみ、愛してやまないチェコへ。ドヴォルザーク「交響曲第8番」では、ボヘミアの自然や民族色あふれる旋律が、東欧の風土を鮮やかに描きます。異なる個性を持つ2人の作曲家の名作を通して、ロシア・東欧の奥深い音楽文化を巡ります。

IV アメリカ 日 本

2027.
5/22 土 3:00PM

J. ウィリアムズ：カウボーイ序曲

John Williams: The Cowboys Overture

コルンゴルト：
ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 op.35

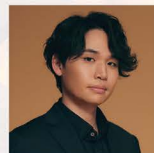
Erich Wolfgang Korngold: Violin Concerto in D major, op.35

羽田健太郎：交響曲「宇宙戦艦ヤマト」

Kentaro Haneda: Grand Symphony YAMATO

スクリーンを越えて響く、
アメリカと日本の名旋律

音楽世界旅行の最終目的地は、アメリカと日本。幕開けはジョン・ウィリアムズによる「カウボーイ序曲」。広大な西部を思わせる明るく躍動的な響きが、旅の始まりを告げます。続くコルンゴルト「ヴァイオリン協奏曲」は、映画音楽にも通じる甘美な旋律が魅力の名作。後半は、羽田健太郎が壮大なスケールで描いた交響曲「宇宙戦艦ヤマト」。ヴァイオリンに三浦文彰、ピアノに高木竜馬、ヴォーカルに隠岐彩夏を迎え、世代を超えて愛される音楽をオーケストラでお届けします。



©Yuji Ueno

高木 竜馬 (ピアノ) Ryoma Takagi, Piano

第16回エドヴァルト・グリーグ国際ピアノコンクールにて優勝及び聴衆賞を受賞した他7つの国際コンクールで優勝。国内外において広範な演奏活動を続けている。NHK総合「ピアノの森」では雨宮修平メインピアニスト役で出演した他、映画『アナログ』やテレビ朝日『題名のない音楽会』、NHK Eテレ『青のオーケストラ』などメディアや音楽祭への出演多数。京都市立芸術大学専任講師に就任し後進の指導にも当たっている。



©写真家 Ryo

隠岐 彩夏 (ヴォカリーズ) Ayaka Oki, Vocalise

岩手大学教育学部卒業。東京藝術大学大学院修士、博士後期課程修了。文化庁新進芸術家海外研修員としてニューヨークにて研鑽を積む。友愛ドイツ歌曲コンクール第1位、文部科学大臣賞受賞。日本音楽コンクール声楽部門第1位、岩谷賞(聴衆賞)、E.ナカミチ賞を受賞。オーケストラ公演や「クラシックTV」等のメディア出演も多い。23年にソロアルバム『愛しの夜』をリリース。2025年から「青い海と森の音楽祭」(芸術総監督:沖澤のどか)の音楽主幹に就任。2025年青森県文化賞受賞。



指揮

下野竜也

Tatsuya Shimono, Conductor



ヴァイオリン

三浦文彰

Fumiaki Miura, Violin

NHK交響楽団正指揮者、札幌交響楽団首席客演指揮者、広島ウインドオーケストラ音楽監督、広島交響楽団桂冠指揮者。鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール、2001年プザンソン国際指揮者コンクール優勝。国内主要オーケストラに定期的に招かれる一方、チェコ・フィル、バルセロナ響をはじめとした国際舞台でも活躍。オペラにおいても新国立劇場、二期会、日生劇場をはじめ注目の公演に招かれている。これまでに読売日本交響楽団正指揮者、同首席客演指揮者、京都市交響楽団常任首席客演指揮者、広島交響楽団音楽総監督を歴任。洗足学園音楽大学、東京藝術大学、東京音楽大学にて後進の指導にあたる。

齋藤秀雄メモリアル基金賞、芸術選奨文部科学大臣賞、東燃ゼネラル音楽奨励賞、有馬賞、広島市民賞、中国文化賞など受賞多数。NHK大河ドラマテーマ曲収録（7作品）、NHKFM「吹奏楽のひびき」パーソナリティを務めるなど、放送においても活躍している。PACとは定期演奏会等で、長年にわたり共演を重ねている。

世界最難関と言われるハノーファー国際コンクールにおいて、史上最年少の16歳で優勝。2018年サントリーホールARKクラシックスのアーティスト・リーダー、24年に宮崎国際音楽祭の音楽監督に就任。ロサンゼルス・フィルはじめ国内外の主要オーケストラと共演。共演した指揮者にドゥダメル、ゲルギエフ、ズーカーマン、ロウヴァリ、フルチャなど。名門ロイヤル・フィルのアーティスト・イン・レジデンスも務めた。24年、デビュー15周年を記念してサントリーホールとザ・シンフォニーホールでベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会を3回にわたり行い絶賛を博した。同年イスラエル・フィルの定期公演に出演。25年にはフィルハーモニア管、バンベルク響と共演。指揮活動にも取り組み、アリカンテ響、東京フィル、京響、広響、山響などを指揮する。CDはエイベックスよりリリース。使用楽器は株式会社クリスコ（志村晶代表取締役）から貸与された1732年製ガエルネリ・デル・ジェス「カストン」。ウィーン在住。

下野竜也 & 三浦文彰 シリーズ

I 2/20 土 北欧

III 4/10 土 ロシア・東欧

II 3/27 土 スペイン・フランス

IV 5/22 土 アメリカ・日本

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール 各日 開演3:00PM（開場2:15PM）

音楽で世界一周を目指すなら、4回通し券がおトク！

4回通し券 **A** 14,000円 全席指定 税込

※通し券は4回を同じお席でご鑑賞いただきます。
※B席は1回券のみのお取り扱いとなります。
※プレイガイドでの通し券の取り扱いはございません。

一般発売
10/11
日

芸術文化センター
チケットオフィス

インターネット予約

※窓口での販売（残席がある場合）は10/12（月・祝）より

☎0798-68-0255

（10:00AM - 5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日）

<https://www.gcenter-hyogo.jp>

芸術文化センター会員
先行予約受付開始

10/10 土

※車いす席はお電話でのみ販売しております。
※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、
出演者・曲目等が変更となる場合があります。
あらかじめご了承ください。

1回券は11月発売！ **A** 4,000円 **B** 2,000円 全席指定／税込

主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター



<https://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員へ
ご登録はこちら



便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分
（阪急電車特急乗車の場合）

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ（連絡デッキで直結）

◎JR 西宮駅より徒歩15分（阪急バス7分）

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

